

レジメン名 (治療名)					
ddAC 療法 (ドキシソルビシン+シクロホスファミド)					
癌腫	レジメン (略語)	実施区分	抗がん剤適応区分		
乳癌	ddAC 療法	<input checked="" type="checkbox"/> 入院 <input checked="" type="checkbox"/> 外来	<input type="checkbox"/> 進行・再発 <input checked="" type="checkbox"/> 術後補助化学療法 <input checked="" type="checkbox"/> 術前補助化学療法	<input type="checkbox"/> 大量化学療法 <input type="checkbox"/> 局所化学療法 <input type="checkbox"/> その他	
投与順	抗がん剤名 (商品名・略称)	1日投与量	投与経路	投与時間	投与日 (day1, 8等)
1	ドキシソルビシン【DXR】	60mg/m <sup>2</sup>	点滴静注	15分	Day1
2	シクロホスファミド 【CPA】	600mg/m <sup>2</sup>	点滴静注	30分	Day1
1コースの期間 (次コースまでの標準期間)		2週間ごと			
総コース数及び総投与量の限界		術前後補助化学療法：4コース 進行再発時はドキシソルビシンの総投与量 500mg/m <sup>2</sup> まで投与可能。 過去にアンスラサイクリン系抗がん剤投与歴がある場合は、その投与量も含める。			
プレメディケーション ポストメディケーション		パロノセトロン、デキサメタゾン (day1~4)、アプレピタント Peg-GCSF			
備考		ドキシソルビシンは壊死性抗がん剤に該当するため、血管外漏出注意。 FNリスクが高いため、Peg-GCSF 併用。			

《投与順》

(1) 生理食塩液	100mL	
デキサメタゾン 8mg	1V	
パロノセトロン 0.75mg	1V	15分
(2) 生理食塩液	50mL	
ドキシソルビシン	60mg/m <sup>2</sup>	15分
(3) 生理食塩液	100mL	
シクロホスファミド	600mg/m <sup>2</sup>	30分
(4) 生理食塩液	50mL	10分

内服制吐剤

アプレピタント 125mg 1Cap 分1 1日分  
 アプレピタント 80mg 1Cap 分1 2日分  
 デキサメタゾン 0.5 mg 8錠分2 (朝昼食後) 3日分

その他支持療法

Peg-GCSF：化学療法終了後 72 時間以内に実施